

<英文法超基礎⑦> L.v. ★★☆☆☆ 助動詞⑨

① will と would の用法

① 意志[意志未来]: 「1.

」← 心が「やる方向に」決まるイメージ!

I'll call you later. 「あとで電話するよ」← 主語が I のときは、話し手本人の意志

We will take a break. 「休憩に入りますよ」← 主語が we のときは、「みんなで〜しよう」となる

"The phone's ringing." I'll get it. 「電話が鳴ってる」「私がとります」

→ 発話時点での意志を表す!

② 予想[単純未来]: 「2.

」← 心が「〇〇だろう」と決まるイメージ!

It will be sunny tomorrow. 「明日は晴れるだろう」

- ・ 話し手の (3.) の推量も表す! ← 確信度は **must** の次に高い!

"Who's knocking?" — That'll be Tom. 「誰がノックしているんだろう?」「トムだろう」

- ・ 断定的な言い方を避け、(4.) を出す効果もある!

"How much do I owe you?" 「おいくらですか?」

"That'll be 200 dollars in all." 「全部で200ドルになります」

③ 強い意志・拒絶: 「5.

He will have his own way. 「彼は自分の思いどおりにしようとする」

The door won't open. 「ドアがどうしても開かない」→ 「ドア。たら開こうとしない」

↑ 無生物が S のとき、ドアに意志があるかのように表現する! (← 擬人化)

She wouldn't listen. 「彼女はどうしても聞こうとしなかった」

④ 習性・性質: 「6.

」← 「常識的にこうでしょ」と言いたいときに使う

Babies will cry. 「赤ちゃんは泣くものだ」

⑤ (疑問文で) 依頼・勧誘: 「7.

」8.

Would you show me your ID? 「IDを見せていただけますか」(依頼)

Will you have another cup of coffee? 「コーヒーをもう一杯どうですか」(勧誘)

→ Will you ~ ? は「親い関係」の相手に使う! would はより丁寧にするニュアンス

<時・条件を表す副詞節⇒ will は X >

(X) If it will rain tomorrow, I will not go out. 意志(外出しないつもり)、予想(外出しないだろう)を表すので、will オケケ!

→ 「もし雨が降るつもりなら(意志)、もおかしい」「もし雨が降るだろうなら(予想)、もおかしい」

(O) If it rains tomorrow, I will not go out. 「明日雨なら、私は外出しない」

② 過去の習慣の would と used to V

would + (9.) : 「10. 」 (11.)

→ 「あの頃～だったなあ」と懐かしんで述べるときに使われる。

I would often play here when I was a child.

「子どもの頃、よくここで遊んだものだなあ」

ポイント

- ① (12.)を示す表現が必要! ← 今回だと "when I was a child"
- ② (13.)がよくつく!
- ③ (14.)にしか使えない! ← (15.)と共に使えない

^{ユーストウ}used to V : 「16. 」 「17.

I used to go to school by train. 「以前は電車で通学していた」

There used to be a hospital here. 「かつてここには病院があった」

ポイント

- ① 「18. 」の意味が含まれ、特定の過去の表現は (19.)!
- ② (20.)も表せる! (2つ目の例文)
- ③ 疑問文・否定文にする場合、(21.)を使う。(あまり使われることはない)

③ should と ought to V

① 義務・忠告 : 「22. 」 「23. 」 ← must や had better より弱い

You should [ought to] get there by ten. 「10時までにそこに着くべきだ」

You should not eat too much. 「あまり食べすぎてはいけないよ」

= You (24.) eat too much. ought to V は should より改まったニュアンス

② 推量・当然 : 「25. 」

They should [ought to] be back soon. 「彼らはまもなく戻ってくるはずだ」

Tom should be running in the park now. 「トムは今頃公園で走っているはずだ」

↑ 動作動詞の場合、should [ought to] + be Ving と進行形を伴う。

☆ 疑問詞 + should S + V ~ ? : 「26. 」

← ought to にこの用法はない!

① の補講 ~ 5節に will を使える場合~

→ 「27. 」という「意志」を表す文の場合

If you will come back, I will tell him your situation.

「もしあなたが戻ってくるつもりなら、彼にあなたの状況を伝えておくよ」